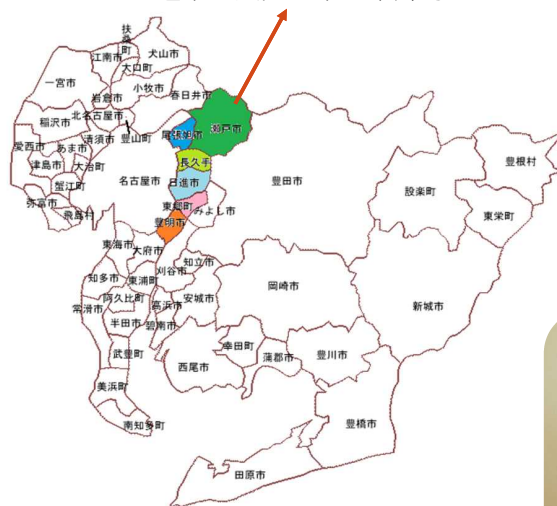


尾張東部権利擁護支援センター紹介

設置主体（5市1町）平成23年10月共同設置

- ・瀬戸市・尾張旭市・豊明市
- ・日進市・長久手市・東郷町



令和2年12月1日現在

5市1町
人口合計 478,424人

- ① 職員数 12人
センター長（専門相談員兼務）
専門相談員 8人（社会福祉士）
事務員 4人（支援員兼務）

- ② 事業内容
広報啓発・相談・人材育成・法人後見

令和元年4月から中核機関受託



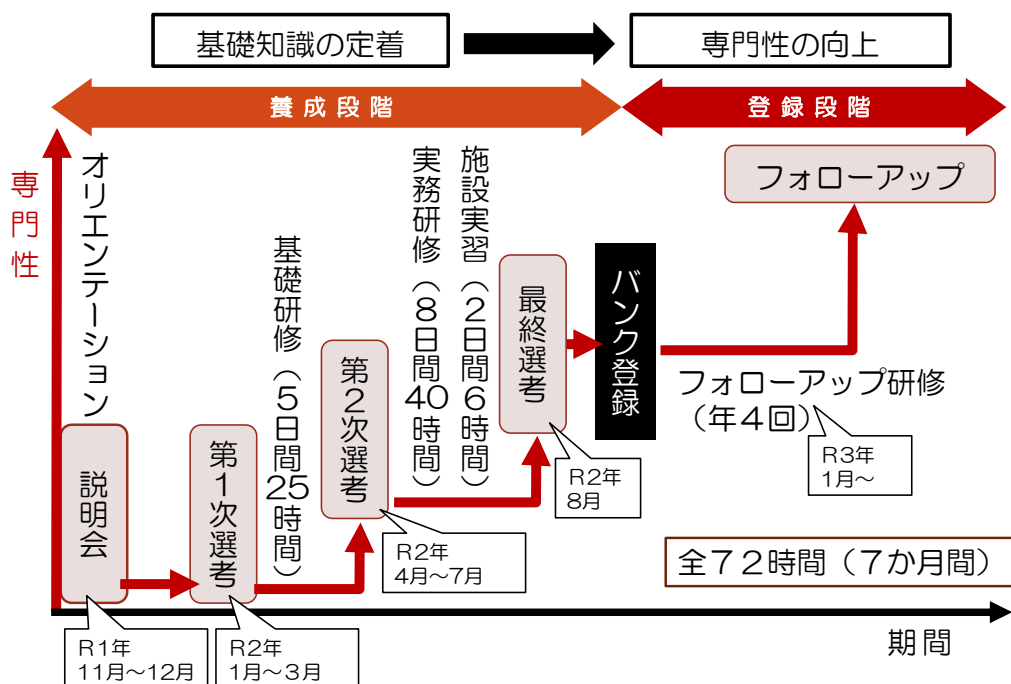
尾張東部一 1

市民後見人養成の取り組み

目 的	権利擁護の担い手と地域福祉の向上
めざす姿	権利擁護活動を地域の社会貢献活動として行う 社会貢献型ボランティア
定 義	家庭裁判所から成年後見人等として個人で選任される 専門職による活動支援をうける 市民としての特性活かした後見活動を地域で展開する
要 件	<ol style="list-style-type: none"> ① 後見業務を適正に担う人材であること ② 後見人として必要な知識、技術、社会規範、倫理観を備えていること ③ 所定の研修を修了しバンク登録をしていること ④ センターからの推薦により家庭裁判所からの選任を受けることができること

尾張東部一 2

市民後見人養成研修の流れ



市民後見人の受任要件

	本人状況
資産状況	高額な財産は所有せず、また多額の債務もないもの 不動産処分を伴わない事案
居住状況	安定的居住（在宅・施設）が確保されているもの
生活状況	身上監護上、困難性がなく、見守りが中心なもの
親族状況	親族がいる場合には、親族間の紛争等がないもの
支援体制	介護サービスなど本人を支援する体制が構築されているもの
その他	虐待や権利侵害など急迫した事情を有しない 地域からの後見活動が可能な事案

市民後見人バンク登録と受任実績

令和3年1月27日現在

	瀬戸市	尾張旭市	豊明市	日進市	長久手市	東郷町	合計
1期登録	3	3	3	8	1	1	19
受任経験	2	2	1	3	1	1	10
2期登録	6	7	1	5	0	0	19
受任経験	4	4	0	2	0	0	10
3期登録	0	1	3	2	1	1	8
登録合計	9	11	7	15	2	2	46
受任合計	6	6	1	5	1	1	20

尾張東部—5

被後見人等の状況

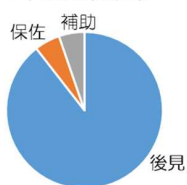
尾張東部圏域の市民後見人は、後見類型だけでなく、補助・保佐類型の方も受任しています。

被後見人等の区分は認知症が16名と最も多く、知的障害が2名、精神障害が1名となっています。

類型別受任者数（令和2年8月現在）

後見	17
保佐	1
補助	1
計	19

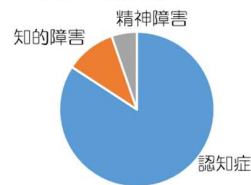
（終了含む）



区分別受任者数（令和2年8月現在）

認知症	16
知的障害	2
精神障害	1
計	19

（終了含む）



尾張東部—6

候補者調整および事前マッチングの実施

※事前マッチングとは、家庭裁判所へ申立てる前に本人、親族と候補者が事前に出て申立ての趣旨を共有します

法人



市民後見人



専門職後見人

弁護士 司法書士 社会福祉士



申立て支援・候補者調整 2019年4月～2020年2月

	法人	市民後見人	弁護士	司法書士	社会福祉士	全 体
候補者調整依頼件数	7	6	9	26	18	66
調整決定 実人数	7	6	9	21	11	54
事前マッチング実施数	7	6	5	13	5	36
事前マッチング実施率	100%	100%	56%	62%	45%	67%

尾張東部一 7

後見人支援

専門職後見人支援

- ・後見人等審判後の会議
顔の見える関係づくり
課題の共有
支援方針の検討
- ・新たな課題に対する検討会議
- ・法的課題に対する相談
- ・身上保護に関する相談

市民後見人支援

- ・後見監督人としての支援
- ・市民後見活動3か月毎の報告の確認
- ・死後事務に関する支援
- ・相続に関する支援
- ・居所変更に関する支援
- ・後見人交代に関する相談及び手続き支援
- ・市民後見人交流会
- ・フォローアップ研修の開催

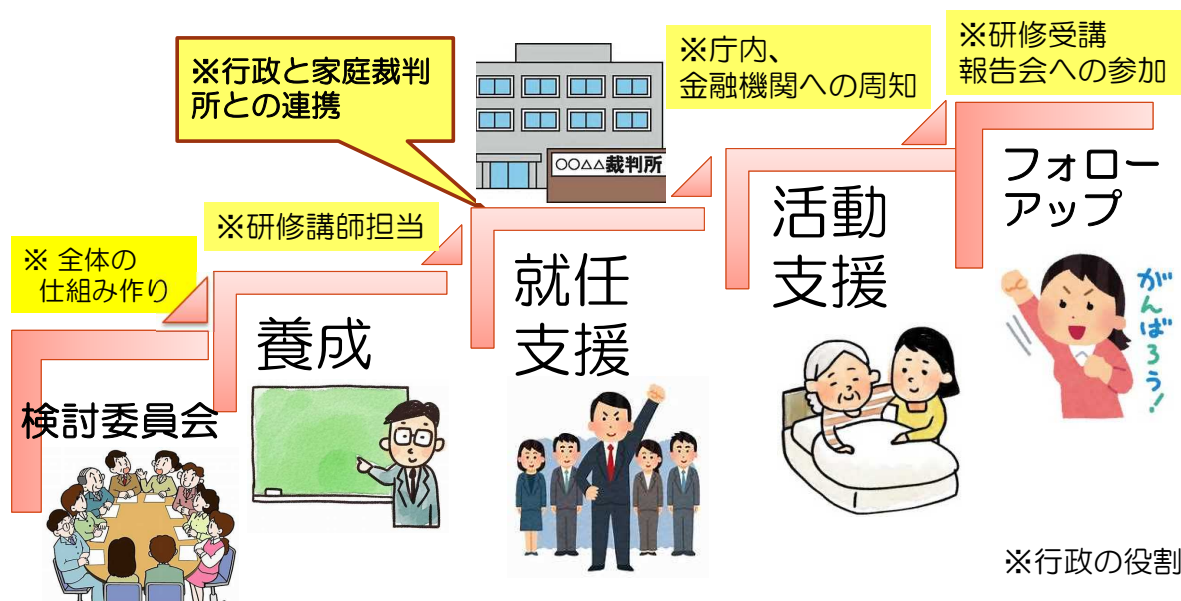
親族後見人支援

- ・申立て支援からの関係構築
- ・定期報告書作成支援
- ・親族後見人と監督人との調整
- ・財産管理、身上保護に関する相談
- ・交代の時期に関する相談（高齢の後見人）
- ・法的課題に対する相談（法律専門相談の利用）



尾張東部一 8

市民後見人養成と支援



行政からの委託＝養成から活動支援までセンターとの協働実施



市民後見人かわら版『くろこ』

市民後見人の活動について、毎年かわら版を発行し選任状況や具体的な活動の様子をみなさんにお伝えしています。



相手の言葉は理解していても、言葉で表現できないご本人に対して、一緒に手を取り、唄を歌い支え続ける市民後見人さん。今では訪問終了時にご本人が涙されることも…市民後見人さんが心の支えです。今年で5年目を迎える市民後見活動。今後もご本人の心を支え続けます。

市民後見人として初めて保佐人として活動していただきました。在宅生活を希望するご本人。『ご本人の本当の気持ちはどうだろう』入院後自宅で暮らすことが難しくなったご本人の気持ちに寄り添い、施設もいくつか転居しながら寄り添い続けた活動の報告です。

『市民後見人さんに自分の書いた名前を見てもらいたい』と文字を書く練習を始められたり、笑顔が多くなったり、週1回「自分に会いに来てくれる」市民後見人の存在が、ご本人の生きる支えとなりました。市民後見人さんは、お仕事を続けながらご本人に会いに行き、最後まで寄り添い、励まし続けられました。

市民後見人が訪問して楽しくおしゃべりされることをとても楽しみにされていました。体調を崩して入院された時には市民後見人に励まされ、笑顔を見せられました。市民後見人はコロナ禍で面会がかわなくなっても手紙や絵葉書でご本人にメッセージを送られています。

平成29年6月 第1号

平成30年6月 第2号

令和元年6月 第3号

令和2年5月 第4号

尾張東部 1 1

愛知県市民後見推進事業



平成29年度に単独開催、その後平成30年度より尾張北部権利擁護支援センターと共同受託により、市民後見推進のための 広報・啓発活動を継続しています。

本年度は一般社団法人愛知県社会福祉士会・尾張北部権利擁護支援センターとの共同受託にて開催。

市民後見推進事業実績 ※愛知県からの受託事業

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
開催日	平成29年9月24日	一宮市：平成31年1月30日 刈谷市：平成31年2月2日	令和2年3月3日	令和3年3月3日
主催者	尾張東部成年後見センター (旧名称)	尾張東部成年後見センター、 尾張北部権利擁護支援センター共催	尾張東部権利擁護支援センター、 尾張北部権利擁護支援センター共催	尾張東部権利擁護支援センター、 尾張北部権利擁護支援センター、 愛知県社会福祉士会共催
開催地	名古屋市	一宮市、刈谷市	名古屋市	名古屋市
参加人数	288人	190人	80人 (※コロナウイルス対策)	定員300名で参加者募集中 オンライン参加あり
概要	タイトル 「知って得する成年後見制度」 ①講演 『成年後見制度と市民後見の推進』 ②市民後見人の活動報告 ③寸劇 『知って納得！市民後見人』 パネルディスカッション	タイトル 「豊かに生きる権利を守る ～成年後見制度の活かし方」 ①講演 ②パネルトーク 『市民後見人の実践事例』	タイトル 「能楽堂で学ぶ市民後見」 ①『選んで笑って学ぶ成年後見』 ②講演 『市民後見人がめざすもの』 ③パネルトーク 『市民後見活動の実感 あなたにできる地域貢献』	タイトル 「あなたもできる市民後見」 ①講演 『権利擁護としての成年後見制度』 ②パネルトーク 『市民後見人の活動とこれから』

尾張東部 1 2

第1期市民後見人養成研修とバンク登録



オリエンテーション



基礎講習（グループワーク）



実務講習



バンク登録者選考会



市民後見人バンク登録第1期生

第2期市民後見人養成研修とバンク登録



オリエンテーション



基礎講習



実務講習



バンク登録者選考会



市民後見人バンク登録第2期生

第3期市民後見人養成研修とバンク登録



オリエンテーション



基礎講習



実務講習



バンク登録者選考会

市民後見人バンク登録第3期生

